

# 2022（令和4）年度 看護八ナマル先生による 模擬授業が行われました！



記念すべき10回目を迎えました。  
導入→体験→振り返りによる技術  
習得の授業展開に学生が生き活き  
と学んでいます。

委員長 白水真理子



1年生の時に授業を受けました。  
ヒントを示しながら、学生が主体的  
に学びを深めることができるよう  
に導いてくださいました。

推薦者の看護学生さん



学生自身が自分たちの技術をしっかり評価し合い、高め合う  
ところがポイントです。教員はその場で気づいたことを  
フィードバックすることが重要です。また、複数の模擬患者  
さんにご協力いただき、対象をかえて実施することで経験を  
積めるようにしています。

看護八ナマル先生

阿部幸恵さん（東京医科大学）

シミュレーション教育は「予定通  
り進む教育」ではなく、演習の中  
で「個に応じた教育」を実践する  
ものです。フィードバックにより  
認識と実践をつなぎます。



学生さんの推薦を受けた模擬授業  
からより良い点を参考にさせてい  
ただく企画で10年目を迎えました。  
大変歯切れのよい授業で、工夫さ  
れている点が参考になります。



新井英靖氏

茨城大学教育学部 教授

理事長 大島弓子

# 視聴者のアンケート結果

動画を視聴したみなさまから、意見・感想が寄せられました。（オンラインアンケート回答16名）

## Q.1：所属機関

区分	人数	%
大学	3	19
短期大学	2	13
専門学校	10	62
未記入	1	6

## Q.2：職位

区分	人数	%
准教授	2	13
講師	2	13
助手	1	6
実習調整者	2	13
専任教員	9	55

## Q.3：臨床経験年数

経験年数	人数	%
4～6年	1	6
7～9年	5	31
10～20年	8	50
21～30年	2	13

## Q.4：教員経験年数

経験年数	人数	%
1～3年	2	13
4～6年	2	13
7～9年	6	39
10年以上	6	39

## Q.5：模擬授業の動画を視聴した理由（複数回答）

理由	件数
授業の参考にしたい	15
テーマや内容に興味がある	5
教育方法として参考になる	12
教育の専門家の講評が聞きたい	7
阿部先生の授業が見たい	1

## Q.6：今後、役に立つと思った点・ご自分の授業に取り入れたいと思った点

考える力を育てるために演習の組み立て方

模擬患者の設定、ローテーションによる様々な状況の実施

演習における指導技術

動画や写真を用いた学生による客観的評価

気づきの共有によるあたかも自分で気づいたように学習する方法の工夫

## Q.7：今後、取り上げてほしいテーマ

反転学習

アクティブラーニングを取り入れた授業方法

オンライン授業の工夫

精神看護における技術演習

臨床判断